

A - 23 次の記述は、図に示すデジタルマルチメータの原理的構成例について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。



- (1) 入力変換部は、アナログ信号(被測定信号)を増幅するとともに直流電圧に変換し、A - D変換器に出力する。A - D変換器で被測定信号(入力量)と基準量とを比較して得たデジタル出力は、表示器駆動回路において処理し、測定結果として表示される。
- (2) A - D変換器における被測定信号(入力量)と基準量との比較方式には、直接比較方式と間接比較方式がある。
- (3) 直接比較方式は、入力量と基準量とを □A□ と呼ばれる回路で直接比較する方式であり、間接比較方式は、入力量を □B□ してその波形の □C□ を利用する方式である。

A	B	C
1 アイソレータ	積分	ひずみ
2 アイソレータ	微分	ひずみ
3 <u>コンパレータ</u>	積分	ひずみ
4 <u>コンパレータ</u>	微分	<u>傾き</u>
5 <u>コンパレータ</u>	<u>積分</u>	<u>傾き</u>

直流電圧 →
 直流電流 →
 交流電圧 →
 交流電流 →
 抵抗 →

